

民族自決・非同盟・平和・民主主義の国際秩序を目指す岐阜県の会機関誌

アジア・アフリカ・ラテンアメリカ 岐阜県地方版

発行日 2006年5月8日発行 第6号 本誌5月号付録

発行所 〒504-0825 岐阜県各務原市蘇原柿沢町2-47 岐阜県アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会

電話 090-8188-8849 FAX 058-389-6792 E-MAIL tcc00711@nifty.com 事務局 椋木

キューバの歴史・政治と経済を学び 連帯運動の今日と明日を考える

ベネズエラ代表団を愛知県・三重県とともに迎えて、その感動と熱気がさめやらぬ4月13日、岐阜教育会館で、2006年度第4回理事会が開催されました。理事会では、参加できなかった理事へのベネズエラ歓迎のとりくみの報告と、今年7月22・23の両日にわたって東京で開催される日本 AALA の第47回定期全国大会へ派遣する代表を決める岐阜県連の総会を6月25日（日）に、加茂郡川辺町で開催することを決めました。また、当日は、秋に開催される非同盟首脳会議のホスト国であるキューバに精通する日本 AALA 副理事長の新藤通弘氏を招いて、講演会を開催するこ

とを決めました。前回まで、ゲスト参加だった非同盟首脳会議に、日本 AALA がオブザーバー参加を申請していることは、先にお知らせしたとおりですが、かつてアジアの国々を侵略し、植民地支配した歴史を持つ国で、被爆国でもある日本の連帯委員会が、新自由主義や新植民地主義、軍事同盟に反対し、民主的で平和な日本政府樹立を目指す立場から、世界132カ国が参加する非同盟首脳会議で発言することができるオブザーバー資格を取得できることは画期的なことです。

そのためにも、アメリカやソ連の覇権主義政策の歴史や我々が代表団を派遣する非同盟首脳会議のホスト

国キューバについての事前学習と連帯活動の必要性が高まっていると理事会は判断しました。チリやニカラグア、ベネズエラと続いてきたラテンアメリカと我々の連帯運動をさらに発展させていくステップにキューバのリアルな歴史と政治・経済、人々の生活と文化を学び、連帯活動を実践していく過程を今年度の活動の中心に位置づけて行きたいと思います。

投稿募集

理事会へのご意見と機関誌への投稿をお待ちしています。次回理事会は5月18日です。